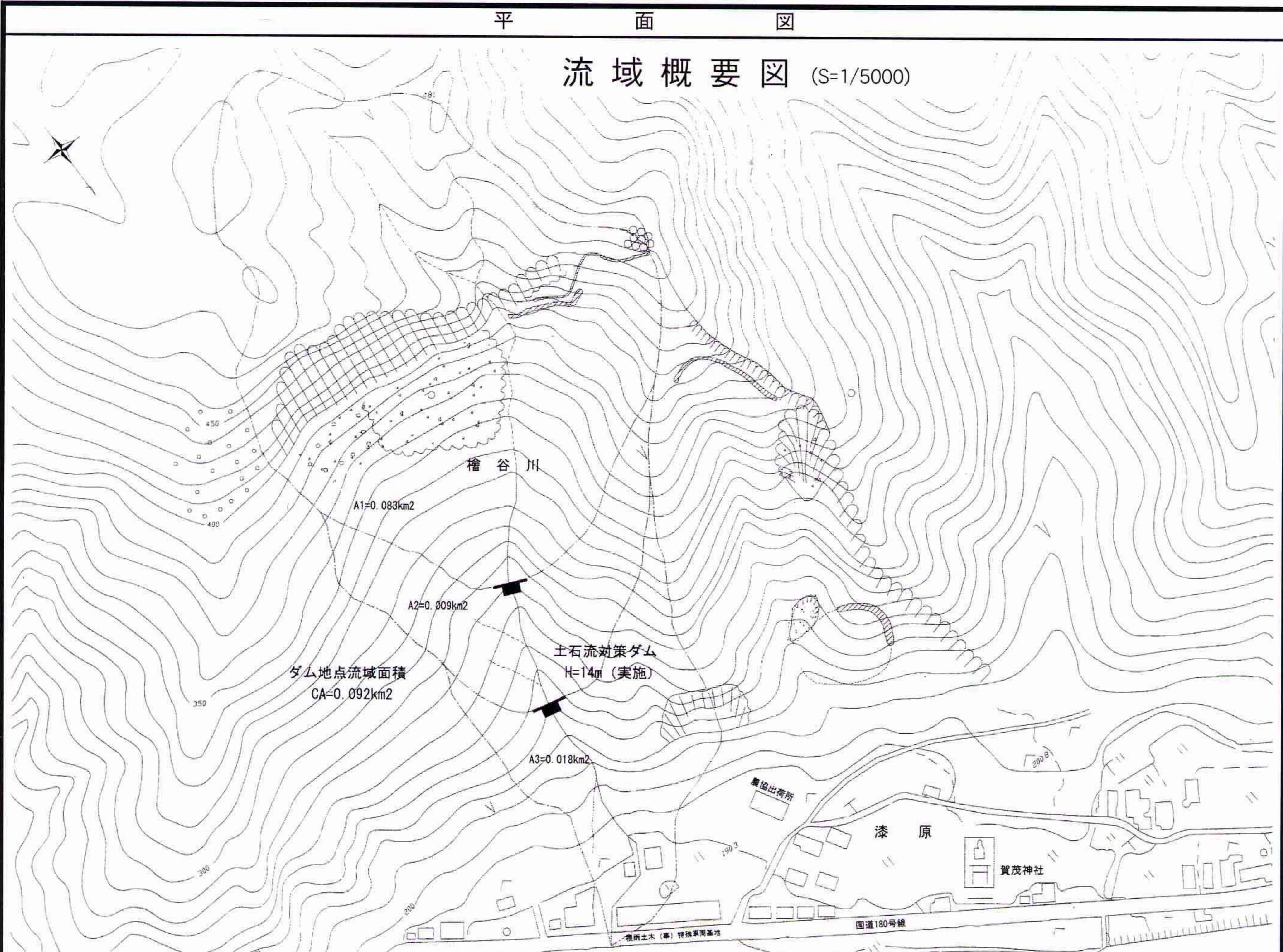
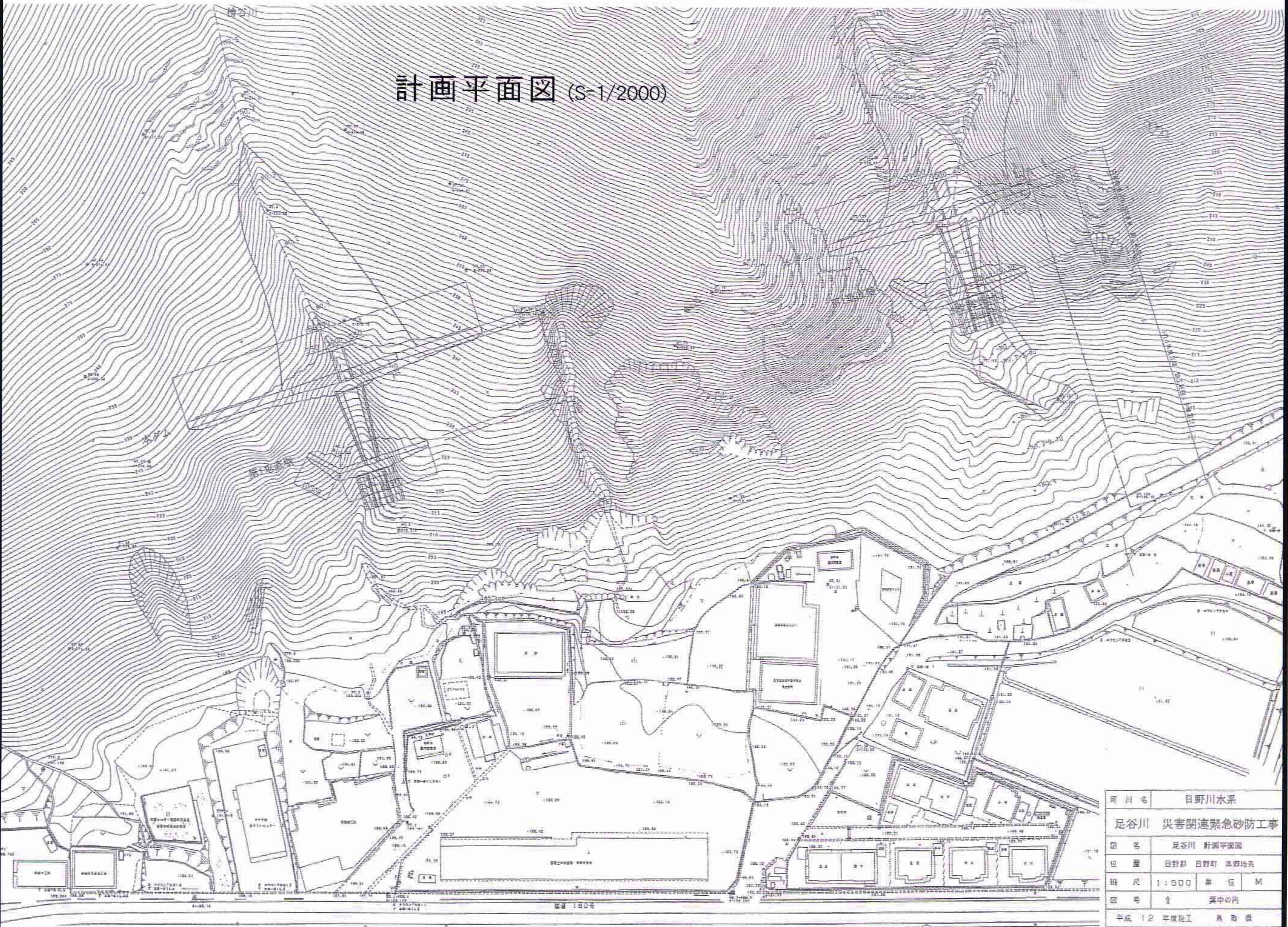


平面図

流域概要図 (S=1/5000)



計画平面図 (S=1/2000)

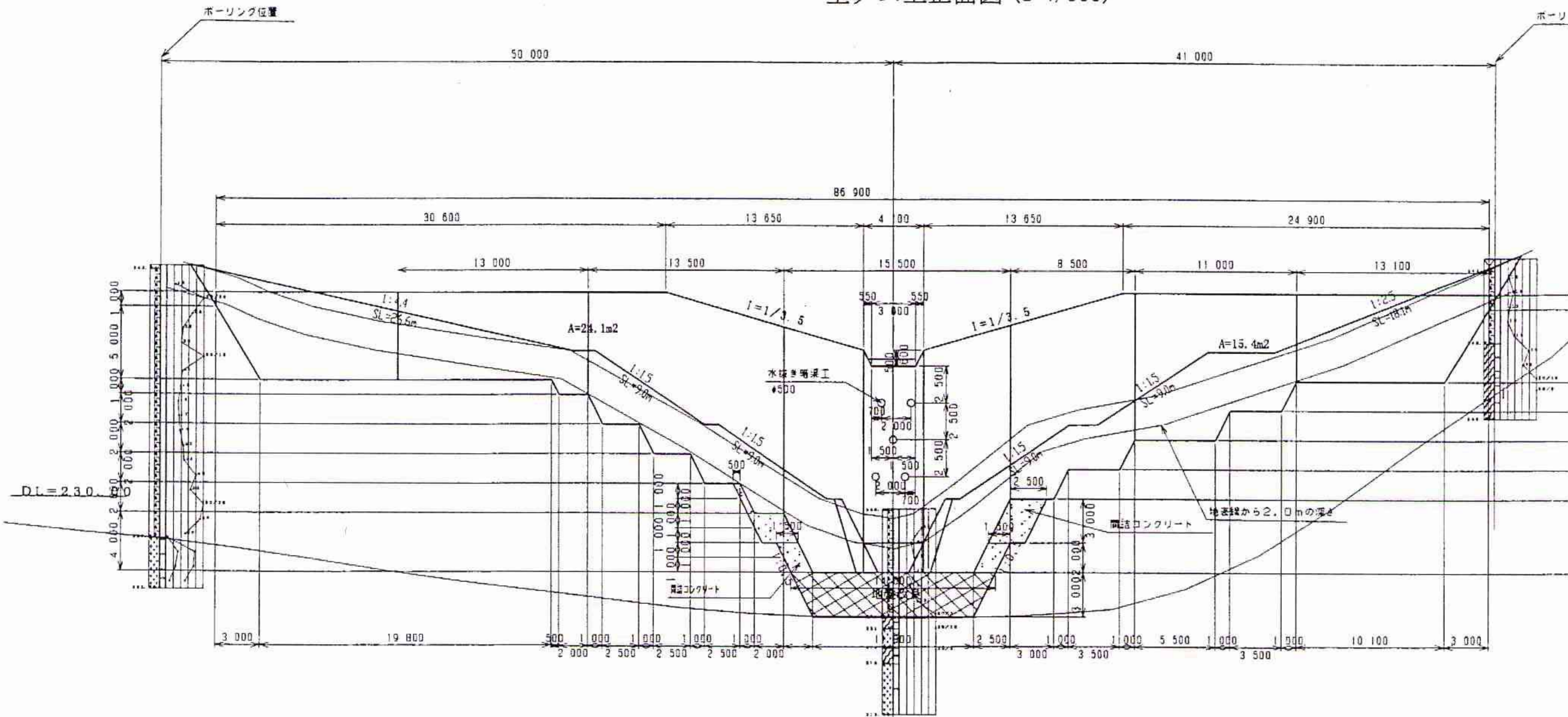


河川名	日野川水系
足谷川 災害関連緊急砂防工事	
図名	足谷川 計画平面図
位置	日野郡 日野町 本郷地区
縮尺	1:500 単位 M
図号	全 集の中の
平成 12 年度院工	鳥 野 債

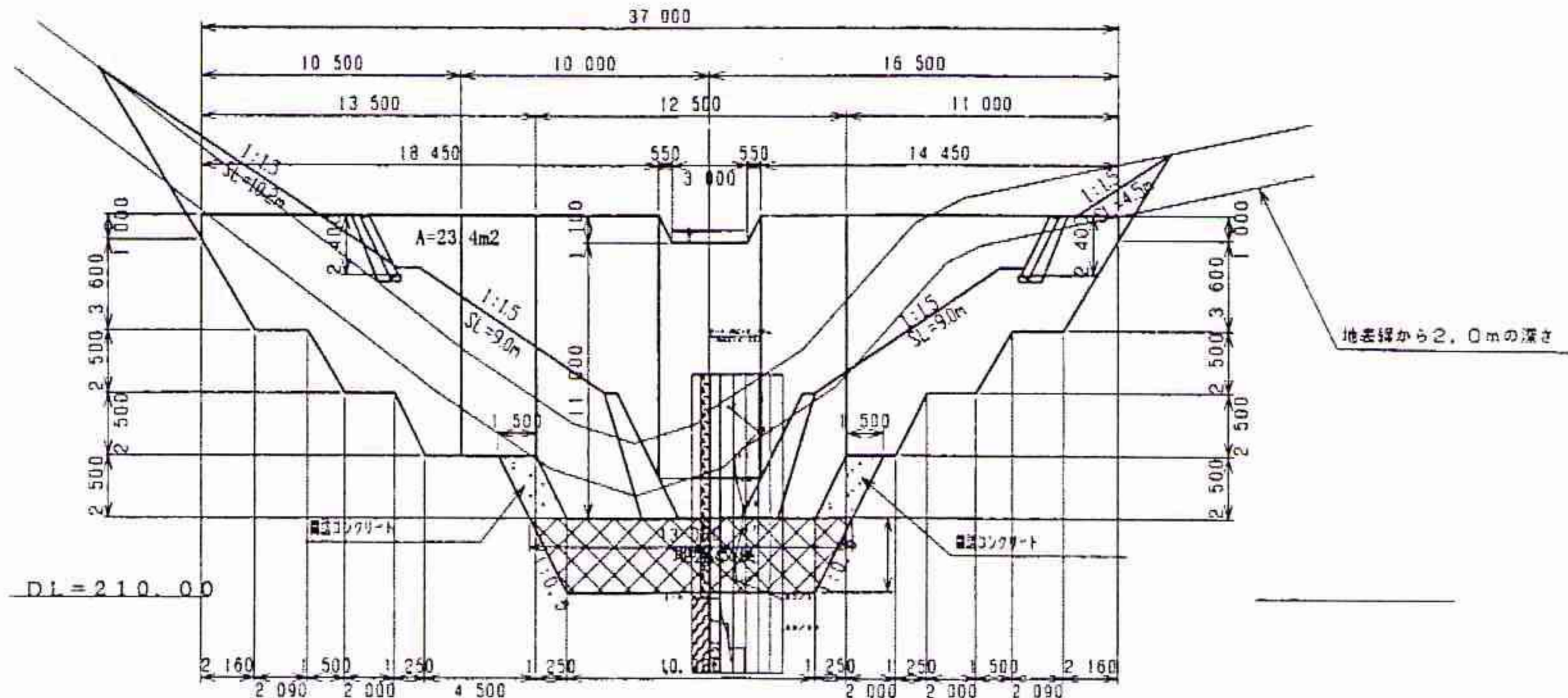


縦横断面図

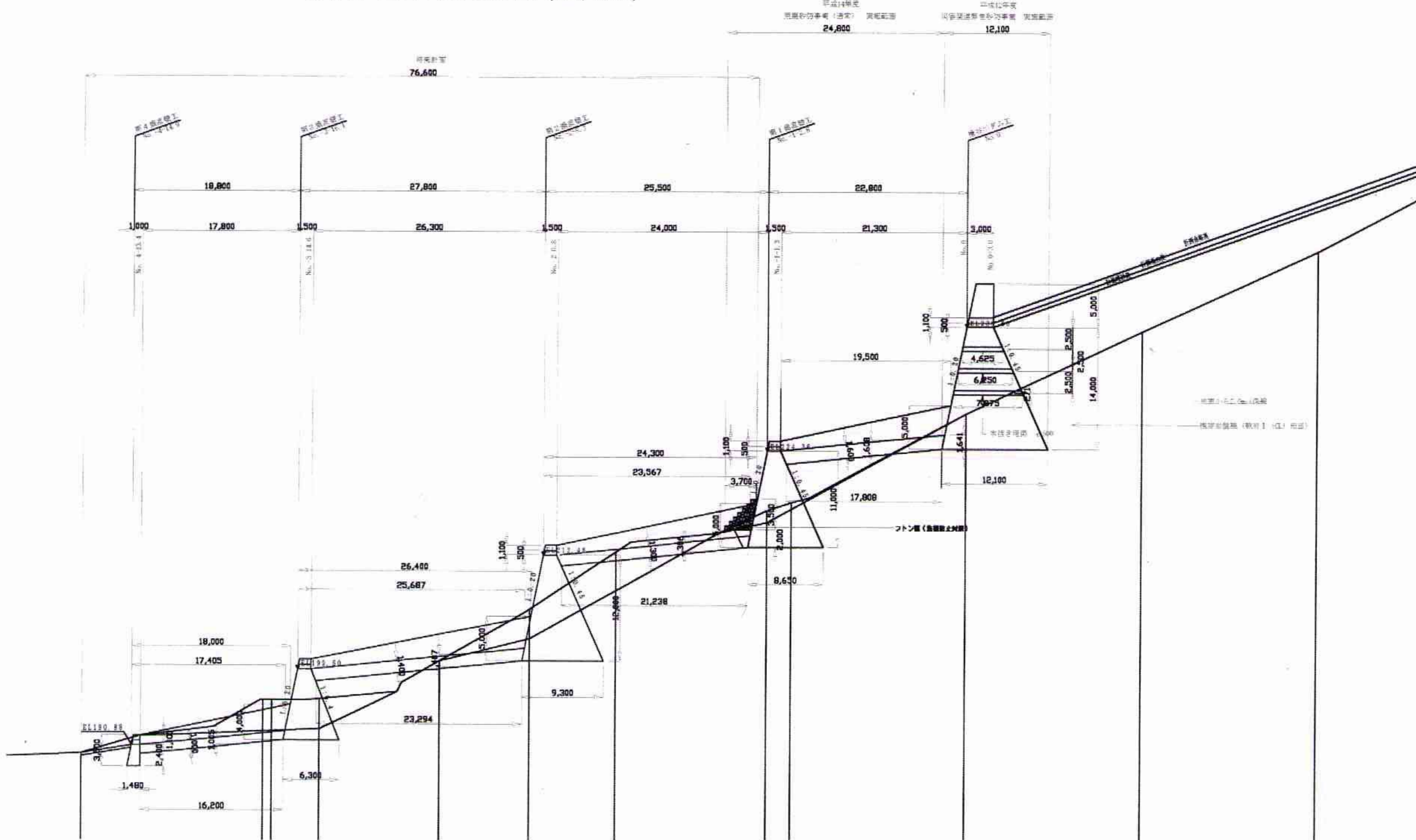
主ダム工正面図 (S=1/600)



第1垂直壁工正面図



砂防ダム工 縦断面図 (S=1/1000)





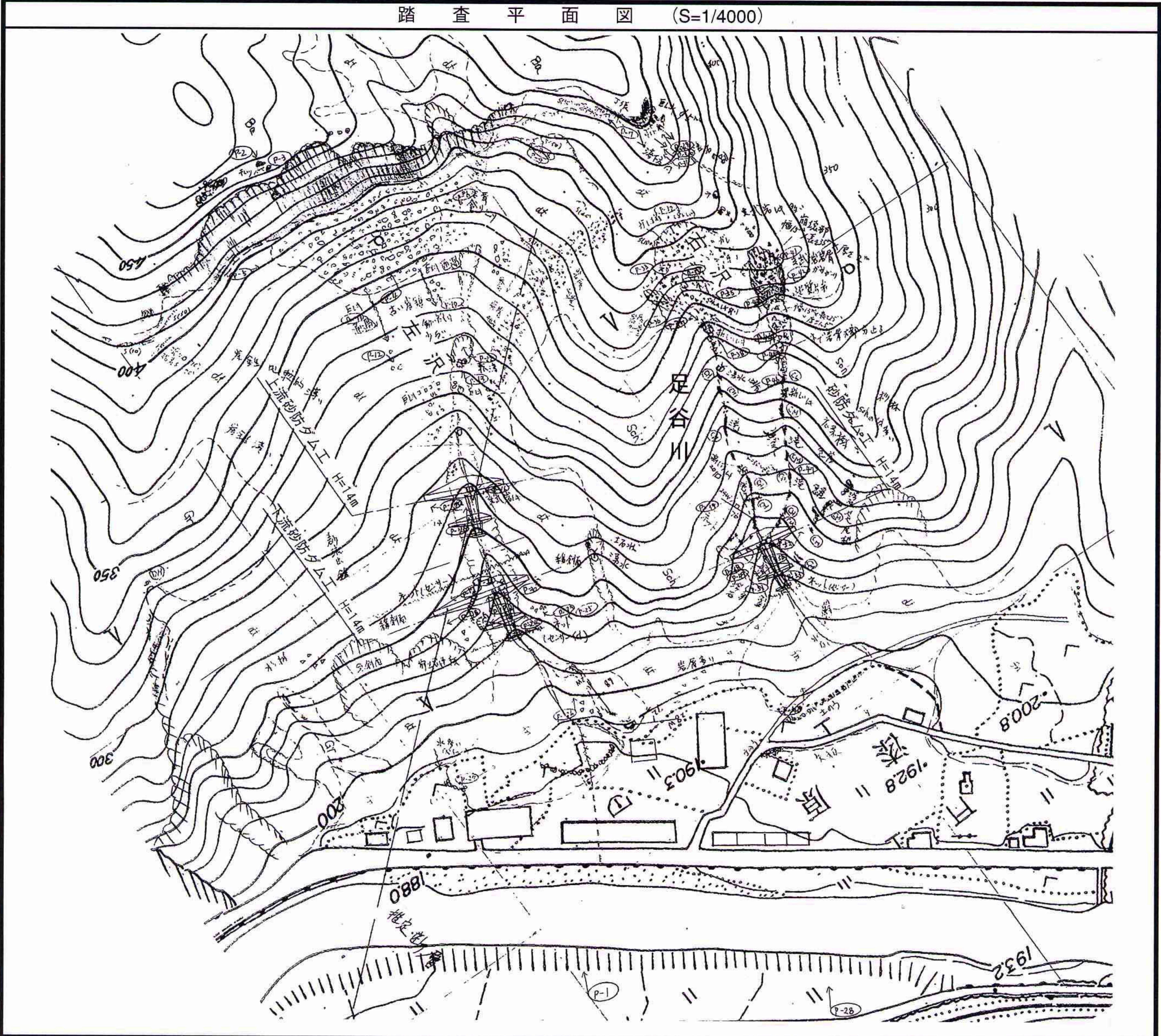
番 号	12年災第一号	震央からの距離	7.2 km
災害年月日	平成12年10月6日	緯度 / 経度	北緯35°14' / 東経133°25'
河川名・線路名等	一級河川日野川水系足谷川	工事概要	<input type="checkbox"/> 計画諸元 ダム地点流域面積 : CA = 0.021km <sup>2</sup> 不安定土砂量 : 6,000.0m <sup>3</sup> 計画貯砂量(90%) : 5,400.0m <sup>3</sup> 清水ピーク流量 : 0.3m <sup>3</sup> /s 土石流ピーク流量 : 3.0m <sup>3</sup> /s <input type="checkbox"/> 土石流対策施設(砂防ダム) ①本堤工 ダム形式:重力式コンクリートダム 堤高 : 12.0m 堤頂長 : 59.0m 堤体積 : 2,570.0m <sup>3</sup> ②第1垂直壁工 ダム形式:重力式コンクリートダム 堤高 : 10.0m 堤頂長 : 41.0m 堤体積 : 1,176.0m <sup>3</sup> ③前庭保護工(側壁工、水叩き工):1式
施工位置	鳥取県日野郡日野町本郷		
工事名	災害関連緊急砂防工事		
工事費	249,000千円		
被災状況及び形態	<input type="checkbox"/> 被災状況 ・本川は2つの沢筋に分かれており、左の沢筋の上方の標高260m付近には地すべり性の引張り亀裂(L=25m, 開口幅30cm, 段差50cm)が発生した。また、右の沢筋谷頭(標高320~390m)には、幅15m×長さ35m×深さ2mの崩壊が発生し、約1,050m <sup>3</sup> の土砂が流出した。崩壊土砂の舌端部は倒木によってせき止められており、非常に危険な状態にある。 ・鳥取県西部地震後の11月2日には日雨量80~100mmの降雨により、町道の上流50mまで土砂が流出した。	被災機構	<input type="checkbox"/> 工法選定理由 ・本川流域における不安定土砂が主に分布する標高は、標高300m以上であり麓の国道・町道等からのアクセスが不可能で、斜面对策としての流出防止工事は困難を極めるのが明白なことから、土石流を待ち受ける砂防ダムを構築し、下流への土石流氾濫を防止する。
被災機構		復旧工法の考え方及び工法選定の理由	

被災状況写真





踏査平面図 (S=1/4000)



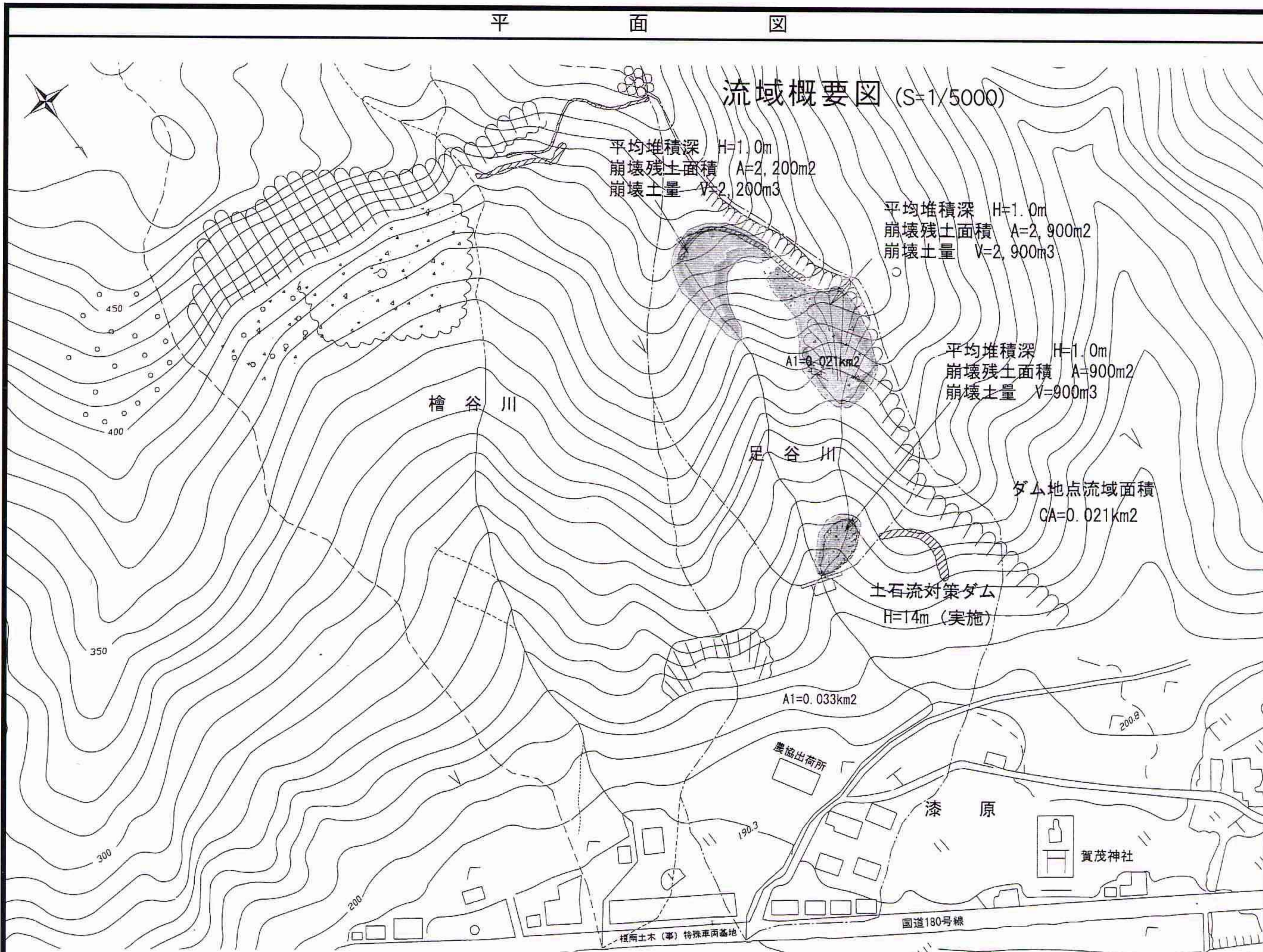
復旧状況写真





平面図

流域概要図 (S=1/5000)



計画平面図 (S=1/2000)

